

11/28 Hirado City Photo News  
**地域住民が一体となった原子力防災訓練**



県下4市3町による、「平成27年度長崎県原子力防災訓練」が開催されました。今回の訓練は、「(株)九州電力玄海原発4号機において、全電源が喪失する事故が起き、放射性物質が放出された」と想定し、関係機関が連携して行われました。

大島・度島地区では、悪天候で島外に避難できない場合を想定し、放射線防護工事が施された大島中学校体育館および、度島小中学校体育館への住民避難訓練を実施しました。訓練には、想定を上回る参加者が集まり、住民の原子力防災に対する意識の高まりが感じられました。

11/23 Hirado City Photo News  
**勇魚(いさな)は今年も大盛況**



平戸市役所生月支所前漁港用地広場で「いきつき勇魚まつり」が開催されました。当日は、肌寒い天候でしたが、約6,000人の来場があり、水産・農産物の販売や、物産展とあわせてくじら汁の振る舞いなどが行われ、たくさんのお客さんが楽しんでいました。また、カキの炭火焼きもあり、新鮮なカキを皆さんおいしく食べていました。

ステージでは、農産物品評会の表彰式や、子どもたちによる太鼓や踊りが行われたほか、人気アニメキャラクターショーもあり、子ども連れの家族など大勢の見物人でにぎわっていました。



11/28 Hirado City Photo News  
**サッカーを通して日韓交流**



平戸市総合運動公園で、日韓国交正常化50周年を記念して「2015平戸・韓国南海親善少年サッカー大会」が開催されました。

この大会は、サッカーを通じて国際交流や友好の輪を広げることを目的として行われ、韓国からは国内で強豪チームとして知られる南海小学校サッカー部が参加し、市内外の9チームとともに優勝を目指して熱戦が繰り広げられました。

韓国チームの選手は、サッカー交流のほかにも、ホームステイや学校訪問をしながら地域の人たちとの交流も行い、平戸を満喫していました。

11/23-24 Hirado City Photo News  
**地域が元気になるように！**



獅子ふるあい会館で「第3回獅子ふるさと展示会」が開催されました。

この催しは、獅子ふるさと会と、めだかの会のメンバーが中心となり、獅子町・高越町・春日町の親睦を深め、イベントを通して地域が活性化することを目的として合同で行われています。今回は根獅子町からの参加もあり、会場では、それぞれ持ち寄った保育園児から大人までが作成した竹細工や生け花、書道などの作品が展示されました。

初日には200人の来場者があり、素晴らしい作品の数々に皆さん熱心に見入っていました。

11/23 Hirado City Photo News  
**いつまでもお元気で 祝100歳**



田平町の久保ナガエさんが100歳のお誕生日を迎えられ、黒田市長が自宅を訪れ、花束と記念品を贈り長寿を祝いました。

松浦市生まれのナガエさんは、息子2人娘2人の4人のお子さんを育てながら、ご主人と一緒に農業を営んでいました。お花を生けることが趣味で、現在はデイサービスで友人とお話をして楽しく過ごされています。

お祝い式では自ら歩いて席に着き、「今日はありがとうございました」と感謝の言葉を述べられ、終始うれしそうなお顔をされていました。

11/21 Hirado City Photo News  
**漁獲拡大と後継者育成で県知事賞受賞**



早福町の山田博治さんが平成27年度「ながさき水産業大賞」で最高位にあたる長崎県知事賞を受賞されました。本市からの長崎県知事賞は山田さんが初めての快挙です。

山田さんは、「早福型」と名づけたイカ釣り用餌木をメーカーと共同で開発し、販売するなど、イカの漁獲拡大に貢献されています。また、積極的に弟子を受け入れ、漁業の後継者育成にも力を入れています。受賞に際して、「これからも後継者育成に取り組み、お互い切磋琢磨しながらやっていきたい」と今後の抱負を話されました。

# 食育「食べることは生きること」

「食」は、人が生きていくために欠かせないものであり、健全な食生活は健康で豊かな人生を送るための基礎となるものです。市では、「平戸市食育推進計画」を策定し、「食育」に関する取り組みを、市民運動として計画的に進めています。その1つとして「感性きらり☆平戸食材を使ったアイデア料理コンテスト」を開催しています。

今回は、「白ご飯に合う朝食のおかず」をテーマに小中高生にアイデア料理を募集したところ、535作品の応募がありました。その中から選ばれた入賞作品9作品および入賞者を紹介します。9作品のレシピは、市ホームページに掲載していますのでご覧ください。

■お問い合わせ 保健センター ☎57-0977



## 第3回 感性きらり☆平戸食材を使ったアイデア料理コンテスト 結果発表

### アジスティック

#### 【材料(4人分)】

- アジ(小) 5匹
- チーズ 5枚
- 青じそ 20枚
- 春巻きの皮 10枚
- 片栗粉 少々
- 塩コショウ 少々

#### 【作り方】

- ①アジを3枚におろし、スティック状に切る。
- ②半分に切った春巻きの皮をチーズとアジとしそと塩コショウをふり、スティック状に巻く。
- ③油(180℃)で揚げる。



平戸中学校  
【グループ名】ひらどロマン  
2年 永田 朋香さん  
松元 紀子さん  
藤澤 依央里さん



短時間ででき、魚が苦手な人でも食べられるよ！

#### 骨のみかた



中津良小学校  
5年 福田 蒼龍さん



#### 川内かまピザ



北松農業高校  
1年 宮崎 うららさん



#### その他の受賞者

	作品名	出品者名	学校・学年
特別審査員	しいたけのすり身のせ焼き	田中 宏奈	猶興館高校2年
	あじとじゃがいものチーズ焼き	松田 華穂	田平中3年
	ねばねばとろ〜り平戸ロマン	平山 歩夢	中部中2年
入賞	さかなふりかけ	赤木 祐貴	田平中2年
	栄養つめこみ卵焼き	松永 優子	野子中3年
	平戸ロマンとイモづるの肉みそ納豆	【グループ名】加藤家の食卓 加藤 直敬 加藤 佳子	猶興館高校2年 平戸中3年

12/13

Hirado City Photo News

### 中瀬草原がさわやかな汗と家族愛に包まれていました



中瀬草原(田平町大久保免)で、「第18回たびら中瀬草原クロスカントリー大会」が開催されました。男女別、学年別、距離別の各部門に市内外から約600人が参加し、晴天の下、選手の皆さんは、平戸瀬戸や的山大島を一望できる風光明媚な草原を、駆け抜けました。

ファミリーの部では、ゴール直前の上り坂を、親子で手をつないでかけ上がる姿が印象的でした。また、会場では地元商工会のうどん販売なども行われ、参加者はゴール後の温かいあごだしのうどんの味を堪能していました。



12/14

Hirado City Photo News

### 平戸オランダ商館の活性化に



チームチューリップひらどの林浩司代表らが平戸オランダ商館を訪れ、寄付の贈呈式が行われました。

これは、「チューリップひらど」の名前が入った球根、清酒や和菓子の売り上げの一部を平戸オランダ商館への活動費に充ててほしいとのことで寄付されたものです。寄付にあたり、平戸オランダ商館の岡山館長は、「日頃から、商館活動にご尽力いただき感謝しています。いただいた寄付は、今後、商館を訪れる人が喜んでもらえるようなことに活用していきたい」と話しました。

12/5

Hirado City Photo News

### 初開催 イングリッシュサークル



平戸市未来創造館および商店街において、「平戸市イングリッシュサークル」が開催され、市内の小中学生15人が参加しました。

このサークルは、ALTや外国の人たちとの交流を通して、積極的に英語を使う機会を設け、英語の楽しさや身近さを実感させることを目的に初めて開催されました。参加者はクリスマスカードを英語で作製したり、英語で書かれた文章をもとに商店街を歩き回って、平戸の偉人に扮したALTと出会い英会話を楽しんだりして、英語を身近に感じる1日となりました。